



食品ロス・食品リサイクルと地球温暖化

教科・分野 [社会、環境] 学年[小4～6]

活動時間[45～60分程度]

実施場所[教室等及び屋外(リサイクルカー見学)]



内容

(1) ねらい

食品ロスと世界の飢餓状況について知り、食べきり・使いきりの大切さを考えます。

日本初の移動式循環リサイクルカーを用いて、二酸化炭素の削減や食品リサイクルについて学びます。

(2) 授業内容(例)

①講話 : SDGsと食品ロス(世界の飢餓の状況と日本の食品ロス量、食品ロスを減らすには)リサイクルの仕組み(二酸化炭素の削減、食品残渣の堆肥化)

②車両見学: 移動式循環リサイクルカーの車両と堆肥化装置をのぞいてみよう

※食品残さから堆肥ができ、堆肥が野菜を育て、育てた野菜をこの車で運ぶ循環ループについて説明

③質疑応答

※学校の要望に応じて変更可能です。

※人数が多数の場合は、食品ロス・リサイクルの仕組み・車両見学の3グループに分けて授業を進めることもできます。

備考

- ・用意が必要なもの：マイク（あると望ましい）、プロジェクターやディスプレイ等
- ・2か月前までにお申し込みください。申し込み後、授業内容について打合せをします。
- ・リサイクルカーの見学は、雨天時には行いにくいことがあります。

団体紹介

株式会社ミダックホールディングス【住所：浜松市東区有玉南町 2163】※市内全域出張可能

私たちは、廃棄物の収集運搬から中間処理、最終処分にわたる一貫した廃棄物処理を行っています。浜松市に本社を置き、安心・安全なサービスを提供しています。

【経営理念】

ミダックグループは、水と大地と空気そして人、すべてが共に栄えるかけがえのない地球を次の世代に美しく渡すために、その前線を担う環境創造集団としての社会的責任を自覚して、地球にやさしい廃棄物処理を追求してまいります。



飢餓をゼロに

持続可能な食糧生産システムを確保し、強靱な農業を実践する

食糧市場の適切な機能を確保し、食糧備蓄などの市場情報へのアクセスを容易にする



質の高い教育をみんなに

教育を通して持続可能な開発に必要な知識・技能を得られるようにする



つくる責任つかう責任

世界全体の一人あたりの食料廃棄を半減させ、生産・サプライチェーンにおける食品ロスを減らす

廃棄物の発生を減らす



気候変動に具体的な対策を

気候関連災害や自然災害に関する強靱性及び適応の能力を強化する

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401